

ワンタイムパスワード利用開始手順

1. ワンタイムパスワードとは

ワンタイムパスワードは、一定時間（30秒）ごとに変更される1度の利用で無効となる使い捨てのパスワードです。ワンタイムパスワードは、ソフトウェアトークンと呼ばれるワンタイムパスワードを生成するソフトウェアによって生成され、都度振込の実行時に入力が必要な、固定の都度振込送信確認パスワードの代わりに入力をする事で、セキュリティを向上させることが可能です。

2. ご利用の前にご確認ください

- WEB-FBサービスでご利用可能なソフトウェアトークンは、スマートフォンまたは、タブレット端末に導入したものに限り、パソコンやスマートフォン以外の携帯電話に導入したソフトウェアトークンはご利用になれませんのでご注意ください。
- 複数人（複数ID）で、WEB-FBサービスをご利用の場合、管理者のワンタイムパスワードの利用開始手続き完了後に、都度振込を行う権限のある全ての利用者に対してワンタイムパスワードの利用開始手続きを行う必要があります。
一部の方のみワンタイムパスワードの利用をするといった運用はできませんので、あらかじめご承知おきください。
- 本手順書の画像はイメージです。実際の操作画面とは異なる場合があります。

3. ご利用手順

(1) 事前準備

ソフトウェアトークンをスマートフォンまたは、タブレット端末にインストールします。

■Android 端末をご利用の場合 → Aへ

■iOS 端末をご利用の場合 → Bへ

A. Android 端末をご利用の場合

- ① Google Play で「Symantec VIP」と検索します。
- ② アプリケーションをインストール（無料）します。
- ③ ホーム画面にある「VIP Access」アイコンをクリックします。
- ④ アプリケーションの初期化と登録が自動的に実施され、Credential ID（トークンID）と Security Code（セキュリティコード）が表示されます。

B. iOS 端末をご利用の場合

- ① App Store で「Symantec VIP」と検索します。
- ② アプリケーションをインストール（無料）します。
- ③ ホーム画面にある「VIP Access」アイコンをクリックします。
- ④ アプリケーションの初期化と登録が自動的に実施され、ホーム画面が出ますので、「VIP Access」をクリックします。
- ⑤ Credential ID（トークンID）と Security Code（セキュリティコード）が表示されます。

(2) 管理者のワンタイムパスワードの利用開始登録

- ① WEB-FBサービスにログインし、「管理機能」メニュー内の「ワンタイムパスワード認証情報管理」をクリックします。

The screenshot shows the user interface of the Kinko 5410 Credit Store. At the top, the user is logged in as M54 100020025 on 2016/01/13 at 10:12. The 'Management Function' menu is highlighted, and the 'One-time Password Authentication Information Management' option is selected. Below the menu, a 'Usage Menu' section provides details for several functions: ID Maintenance, ID Lock Release, Calendar Management, Usage History Confirmation, WEB-FB Transaction Stop, and One-time Password Authentication Information Management. The 'One-time Password Authentication Information Management' function is described as allowing for the registration and setting changes of one-time password authentication information.

- ② **利用形態設定**ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'One-time Password Authentication Information Management' page. The breadcrumb trail is 'Home > Management Function > One-time Password Authentication Information Management > One-time Password Authentication Information Management'. The page instructs users to set the usage mode for one-time password authentication. A 'Usage Mode Setting' button is highlighted. A 'Return' button is located at the bottom left.

③ ワンタイムパスワードの利用形態を選択します。以下の2つの利用形態から、運用にあわせて選択してください。

A. 利用者IDごと個別に利用するソフトウェアトークンを登録する場合は「管理者、利用者が異なるトークンを利用する。」を選択して、**次へ**ボタンをクリックします。

⇒手順④-1へ進みます。

B. 全利用者IDで1つのソフトウェアトークンを共用利用する場合は「管理者、利用者が同じトークンを利用する。」を選択して、**次へ**ボタンをクリックします。

⇒手順④-2へ進みます。

金庫5410信用金庫 確認用5410 WEB-FB

ようこそ M54100020025 様 2016/01/13 10:12 ログイン (前回 2016/01/13 09:47) ログアウト

メイン | 振込・口座振替 | 手数料照会 | 契約情報登録・照会 | 明細情報登録・照会 | 管理機能

▶ IDメンテナンス ▶ IDロック解除 ▶ カレンダー管理 ▶ 利用履歴照会 ▶ WEB-FB取引停止
▶ ワンタイムパスワード認証情報管理

ホーム > 管理機能 > ワンタイムパスワード認証情報管理
> ワンタイムパスワード認証情報 > ワンタイムパスワード利用形態設定

ワンタイムパスワードの利用形態を選択してください。

利用形態

現利用形態	-
新利用形態	<input checked="" type="radio"/> 管理者、利用者が異なるトークンを利用する。 <input type="radio"/> 管理者、利用者が同じトークンを利用する。

上記の内容で更新します

次へ

- ④-1 『(1) 事前準備』で導入済みのソフトウェアトークンを起動させて、管理者に登録するトークンID（クレデンシャルID）とワンタイムパスワード（セキュリティコード）を入力し、承認用パスワードを入力して、**確定**ボタンをクリックします。

なお、ソフトウェアトークンの登録は都度振込を行う権限のある全利用者に対して行う必要があるため、管理者に対してソフトウェアトークンの登録を行った後に、該当する利用者に対して登録処理を行います。

⇒ ⑤ へ進みます。

ホーム > 管理機能 > ワンタイムパスワード認証情報管理
> ワンタイムパスワード認証情報 > ワンタイムパスワード利用形態設定
> **ワンタイムパスワード情報登録**

ご利用を開始するワンタイムパスワードの登録を行います。
トークンID、ワンタイムパスワードと承認用パスワードを入力し、「確定ボタン」を押下してください。

利用形態

現利用形態	-
新利用形態	管理者、利用者が異なるトークンを使用する。

利用者情報

お客様ID	M54100020025
利用者名	M54100020025
利用権限	管理者
トークンID	-
登録状況	未登録

トークンID

ワンタイムパスワード
トークンに表示されている数字6桁を入力してください。

承認用パスワード入力
承認用パスワードを入力してください。

承認用パスワード

上記の内容で確定します
確定

スマートフォン

VIP Access
クレデンシャルID
VSMT99999999
セキュリティコード
999999
Symantec. VIP

- ④-2. 『(1) 事前準備』で導入済みのソフトウェアトークンを起動させて、全利用者に対して登録するトークンID（クレデンシャルID）と、ワンタイムパスワード（セキュリティコード）を入力し、承認用パスワードを入力して、**確定**ボタンをクリックします。

⇒ ⑤ へ進みます

ホーム > 管理機能 > ワンタイムパスワード認証情報管理
> ワンタイムパスワード認証情報 > ワンタイムパスワード利用形態設定
> **ワンタイムパスワード情報登録**

ご利用を開始するワンタイムパスワードの登録を行います。
トークンID、ワンタイムパスワードと承認用パスワードを入力し、「確定ボタン」を押してください。

利用形態

現利用形態	-
新利用形態	管理者、利用者が同じトークンを使用する。

利用者情報

お客様ID	共通トークン
利用者名	-
利用権限	-
トークンID	-
登録状況	未登録

登録トークン情報

トークンID	<input type="text"/>
ワンタイムパスワード	<input type="text"/> トークンに表示されている数字6桁を入力してください。




承認用パスワード入力
承認用パスワードを入力してください。

承認用パスワード	承認用パスワードを入力してください。 <input type="text"/>
----------	---

上記の内容で確定します

確定



⑤ 登録完了画面が表示され、トークンの登録が完了します。

⇒ ③で利用形態を「管理者、利用者が異なるトークンを利用する」を選択した場合は、都度振込を行う権限のある他の全利用者に対してもソフトウェアトークンを登録する必要があります。

[ワンタイムパスワード認証画面管理](#) ボタンをクリックし、「(3) 管理者以外に対するソフトウェアトークンの登録」へ進んでください。

⇒ 上記以外の場合は、「(4) 振込内容確認画面の変更」進んでください。

The screenshot shows the registration completion page for Kanra 5410. At the top, the header includes the Kanra logo and name, the user ID '確認用5410 WEB-FB', and the user name 'ようこそ M54 100020025 様' with a login timestamp. A 'ログアウト' button is visible. A navigation bar contains links for 'メイン', '振込・口座振替', '手数料照会', '契約情報登録・照会', '明細情報登録・照会', and '管理機能'. Below this, a list of links includes 'IDメンテナンス', 'IDロック解除', 'カレンダー管理', '利用履歴照会', 'WEB-FB取引停止', and 'ワンタイムパスワード認証情報管理'. The main content area features the heading '登録完了' and a message: '利用形態の設定、およびトークンの登録が完了しました。' Below this, it states: 'トークンの登録は 再ログイン後有効となります。ワンタイムパスワード認証情報管理へ戻るには、「ワンタイムパスワード認証情報管理」を押ししてください。' At the bottom, there is a button for 'ワンタイムパスワード認証情報管理' and a 'TOP' button. A footer note reads: '本Webサイト上における各コンテンツは、著作権によって保護されています。'

- (3) 管理者以外の利用者に対するソフトウェアトークンの登録
 管理者以外の利用者に対してソフトウェアトークンの登録を行います。

① ワンタイムパスワード認証情報画面

ソフトウェアトークンを登録する利用者の「選択」欄にチェックを入れ、**登録・登録解除** ボタンをクリックします。

金庫 5 4 1 0 信用金庫 確認用5410 WEB-FB

ようこそ M54 100020025 様 2016/01/13 16:38 ログイン (前回 2016/01/13 16:16) ログアウト

メイン | 振込・口座振替 | 手数料照会 | 契約情報登録・照会 | 明細情報登録・照会 | **管理機能**

▶ IDメンテナンス ▶ IDロック解除 ▶ カレンダー管理 ▶ 利用履歴照会 ▶ WEB-FB取引停止
 ▶ **ワンタイムパスワード認証情報管理**

ワンタイムパスワード認証情報 ホーム > 管理機能 > ワンタイムパスワード認証情報管理 > **ワンタイムパスワード認証情報**

ワンタイムパスワード認証情報を設定する利用者を選択してください。

利用者一覧

選択	お客様ID	利用者名	トークンID	利用権限
			登録状況	
<input type="radio"/>	M54100020025	M54100020025	DP0331735022	管理者
			登録完了	
<input checked="" type="radio"/>	test10	test10	-	一般者
			未登録	

1から2件/2件

ワンタイムパスワード認証情報の登録・登録解除を行います **登録・登録解除**

ワンタイムパスワード認証の利用形態の設定を行います **利用形態設定**

●利用者の絞り込みが出来ます。

絞り込み検索

お客様ID から 検索

利用者名 クリア

戻る

本Webサイト上における各コンテンツは、著作権によって保護されています。

- ② ①で選択をした利用者に登録するトークンIDとワンタイムパスワード、承認用パスワードを入力し、**確定**ボタンをクリックします。

ホーム > 管理機能 > ワンタイムパスワード認証情報管理
> ワンタイムパスワード認証情報 > ワンタイムパスワード情報変更
> **ワンタイムパスワード情報登録**

ワンタイムパスワード情報登録

ご利用を開始するワンタイムパスワードの登録を行います。
トークンID、ワンタイムパスワードと承認用パスワードを入力し、「確定ボタン」を押下してください。


利用者情報

お客様ID	test10
利用者名	test10
利用権限	一般者
トークンID	-
登録状況	未登録

登録トークン情報

トークンID	<input type="text"/>
ワンタイムパスワード	<input type="text"/>

トークンに表示されている数字6桁を入力してください。



承認用パスワード入力

承認用パスワードを入力してください。

承認用パスワード	承認用パスワードを入力してください。	<input type="text"/>
----------	--------------------	----------------------

上記の内容で確定します


確定

- ③ 登録完了画面

登録完了画面が表示され、利用者へのトークンの登録が完了します。さらに複数の利用者がいる場合は、登録作業を繰り返してください。

登録完了

トークンの登録が完了しました。



トークンの登録は **再ログイン後有効となります。**
ワンタイムパスワード認証情報管理へ戻るには、「ワンタイムパスワード認証情報管理」を押してください。

[ワンタイムパスワード認証情報管理](#) [TOP](#)

(4) 都度振込確認画面の変更

管理者にトークンが登録されると、振込内容確認画面が以下のように変更され、ワンタイムパスワードの入力が可能となります。

(2) または (3) で登録したソフトウェアトークンに表示されているワンタイムパスワード（セキュリティコード）を入力して**確定**ボタンをクリックすると、都度振込が確定となります。

ホーム > 振込・口座振替 > 都度振込 > 口座選択 > 振込先区分選択 > 振込内容入力 > **振込内容確認**

振込内容確認

①から③の項目を確認して、「ワンタイムパスワード」を入力し「確定ボタン」を押してください。
金額を訂正する場合は「修正ボタン」を押してください。

① 出金元情報

会社コード	0020000005	口座情報	002 店舗002
企業名	カシメ		普通 1000025

② 振込データ基本情報

振込指定日	01月20日
メモ情報	

③ 振込先情報

受取人口座情報(金融機関・支店・科目)	振込金額	手数料	修正
受取人情報(カナ)	支払金額	先方負担手数料	
確認用5410 店舗002 普通 0000001	10,000 円	0 円	<input type="button" value="修正"/>
デフォルト フリコミサキ	10,000 円		

④ ワンタイムパスワード

トークンに表示されている数字6桁を入力してください。(30秒毎に数字が変更されます。)

ワンタイムパスワード

Symantec.
Validation &
ID Protection

以上の内容で間違いなければ、「確定」ボタンを押してください。
※受取人口座情報や受取人情報を十分にご確認ください。

以上で、ワンタイムパスワードのご利用開始手続きは終了です。

- 9 -

よくある質問と回答

Q1. ソフトウェアトークンを導入したスマートフォンが故障してしまいました。どうすればよいですか？

A1. WEB-FBサービスに登録されているソフトウェアトークンを解除の上、再度「(2) 管理者のワンタイムパスワードの利用開始登録」を行っていただく必要があります。

なお、ソフトウェアトークンを利用している利用者によって、解除の手続きは異なります。

- 管理者の場合

当金庫のお取引先支店窓口までお越しいただき、書面により所定の手続きを行っていただく必要があります。お越しの際には、代表口座のお届け印をご持参ください。

- 管理者以外の利用者の場合

管理者権限をもつIDでWEB-FBサービスにログインし、「管理機能」メニュー内の「ワンタイムパスワード認証情報管理」内から、利用者のソフトウェアトークンの解除が可能です。

Q2. パソコンを買い換える予定ですが、手続きが必要ですか？

A2. とくに手続きは必要ありません。入替え後のパソコンでも引き続き、同じソフトウェアトークンによる認証を行うことが可能です。

Q3. ワンタイムパスワードをログイン時の認証で利用することはできますか？

A3. できません。ワンタイムパスワードの認証は、都度振込時のみに限ります。

Q4. 電子証明書によるログインを利用していますが、ワンタイムパスワードと併用することはできますか？

A4. 可能です。